

令和7年度事業計画

1 計画概要

四日市市シルバー人材センターは、令和4年に令和5年度から始まる「第5次中期計画」を策定しました。当センターが将来に亘って発展し、会員がいきいきと就業できる環境を目指した計画であり、激動する社会情勢を鑑み敢えて3年の計画としました。

そして、令和7年度は「第5次中期計画」の最終年度となります。

おかげさまで、会員の皆さまと役職員の「共働・共助」により、計画の2年が経過した昨年度末の実績はまずまずの結果であったと思います。「令和6年度事業報告」でも申し上げたとおり、会員数は目標未達でしたが令和5年度に続き前年比増加に転じております。また、契約金額は目標達成しました。就業率は目標に僅か届きませんでしたが、引き続き高い水準を維持しています。

一方で、安全就業に係る事故の高止まり、コロナ禍時の会員数減少に伴う人手不足と会員の高齢化問題、デジタル化の推進、また外部要因に目を向けましても、令和5年10月から導入された消費税インボイス制度による支出増、昨今の物価高騰問題等々センターを取り巻く環境はまだまだ厳しいものがあります。

このような状況下、「令和7年度事業計画」を以下のとおり策定いたしました。第5次中期計画の仕上げの年として、できる限り中期計画に沿った事業計画を目指しましたが、一部下方修正も出てしまいました。

会員・役職員が一致団結し、強い意識を持って様々な諸問題に立ち向かい、令和7年度事業計画達成に努めます。

2 基本方針

(1) 会員、役職員が同一の目標を共有する

会員、役職員が同一の目標に向かって行動し、組織の活性化と事業の発展を図る。

(2) センターの直面する課題に取り組む

会員拡大、安全就業の徹底に加え、昨年10月から始まった消費税インボイス制度やデジタル化への対応など、社会情勢の変化とともにセンターを取り巻く多くの課題が発生している。これらの課題に取り組み、将来に向けての安定した事業運営を行う。

(3) 自主・自立、共働・共助を実現し活力あるセンターを目指す

基本理念に基づいた会員による自主運営体制の強化を図り、活力と魅力に満ちたセンターを目指す。

(4) 地域社会の担い手になる

少子高齢化の進展に伴い、一人でも多くの高齢者が福祉の受け手ではなく、社会の担い手として就業を通じて活力ある社会の実現に寄与することを目指す。

(5) 社会参加活動を通じて地域社会に貢献する

各種ボランティア活動など地域における社会参加活動を通じて、地域との交流を深め地域社会に貢献する。

3 令和7年度の数値目標

項目	目標値
会員数 (人)	1,360
契約金額 (千円)	930,000
就業率 (%)	90.0

4 令和7年度事業計画の体系

大項目	小項目及び事業
<p>1 会員の拡大</p> <p>(1) 入会の促進</p> <p>(2) 退会の抑制</p> <p>(3) 会員高齢化への対応</p>	<p>A) 入会説明会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 月例会説明会・地域入会説明会の開催 ・ 入会説明会後のアフターフォローの徹底 <p>B) 入会勧誘の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員互助会・地区活動・講習会等を利用したPR活動 ・ 新聞折込広告の活用 ・ 市内主要企業の訪問・勧誘 <p>C) PRの推進・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共の広報・マスメディア・イベントにおけるPR活動の推進 <p>D) 女性の入会促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性会員が働きやすい環境整備 ・ 女性部活動の推進・充実 <p>E) 三シ連・ハローワークとの連携を充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種説明会・イベントにおけるPR活動 <p>A) 就業意欲の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就業後のフォローの充実、講習会の実施 <p>B) 会員とセンターの結びつき強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員互助会・地区活動との連携強化 ・ 未就業会員への働きかけ強化 <p>A) 高齢者が働き続けられる環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシェアリングの積極導入等、就業条件の整備 ・ 体調管理等、就業環境を考慮した支援・補助の充実
<p>2 就業の拡大</p> <p>(1) 会員の技術・能力向上</p> <p>(2) 就業機会の確保</p>	<p>A) 各種研修会・講習会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規入会者研修を始めとした、会員研修会の実施 ・ 職群班毎の講習会・研修会の実施 ・ 高齢者活躍人材確保育成事業の活用 <p>A) 契約先の開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員・各種組織・就業機会創出委員会による開拓 ・ 商工会議所、各種イベント等を通じたPR活動 <p>B) 適確・迅速な契約手続きとマッチング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員への受注事業情報提供・マッチングの充実 <p>C) 契約先との良好関係維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約先との就業内容確認・クレーム等ヒアリングの充実 ・ 会員へのフィードバックの徹底

大項目	小項目及び事業
(3) 安全就業の確保	<p>A) 安全意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職域別安全集会の実施 ・ 安全適正就業推進大会他、講習会・研修会等の実施 <p>B) 安全教育の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適正就業ガイドラインの利用 ・ 教育マニュアルの制定 <p>C) 安全就業を高める新設備・機械の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用環境に対応した機械類の積極的導入 <p>D) 事故再発防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事故情報把握の徹底及び事故報告会の開催 ・ 安全委員会によるパトロールの実施 ・ ヒヤリハット体験事例報告活動の活性化 ・ 外部研修の充実
3 運営基盤の強化	
(1) 理事会等の充実	<p>A) 社会変化に対応した取り組み(インボイス制度・デジタル化・フリーランス新法等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他組織(他市SC等)との積極的交流 <p>B) コンプライアンス遵守(法令・社会的ルール・モラル)の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 役職員・会員の意識向上の推進 ・ ハラスメント撲滅対策の周知 <p>C) 地域班・職群班・女性部・会員互助会等組織の充実・連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織内会議の充実、組織間の連携強化 ・ 部会・委員会活動の活性化及び課題解決への取組推進
(2) 事務局の充実	<p>A) 社会の変化・センター運営の変化への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 接遇マナーの向上 ・ 会員の本位の体制整備の確立 <p>B) 危機管理への適応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 苦情・クレームに対する丁寧な対応 <p>C) 職員の資質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他市SCとの交流及び意見交換会の実施 ・ グループ内体制の強化 ・ 資格取得の奨励
(3) 将来を見通した財政運営	<p>A) 日常のチェック・理事会への報告及び特定資産積立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 月次決算・事業実績報告等での財政状況把握と理事会への報告 ・ 年度末における特定資産の積立